

学内共同教育研究施設等

		活動内容
大学教育研究開発センター	目的	本学の教育活動を不断に改善・向上するための方法を研究・開発し、実際の教育活動の改善を支援します。
	役割	① 本学の教育力向上のための教育システムや教授法の開発と教職員の研修支援
		② 教育活動の点検評価を恒常的・効果的に行うための研究・開発と評価データの蓄積
		③ 全学共通教育(基礎教育や教養教育)のあり方の研究・開発と教育活動支援
プロジェクト	教育力開発プロジェクト 全学共通教育開発プロジェクト	
情報基盤センター	目的	本学情報処理システム及びネットワークシステムの整備・運用・管理を行い、利用に供し、情報技術による教育研究支援及びメディア開発を行い、教育・研究の向上と事務処理の効率化に寄与します。
	教育研究メディア部門	〈情報教育研究事業〉情報処理・教育システム(端末180台、プリンタ、教材提示装置等)と演習室の提供と利用支援
	基幹整備部門	学内LAN (Mercury)、インターネット接続、無線LAN (1284Wireless)の提供、基幹情報システムの企画・運用
	事務情報化推進部門	事務情報化に関する企画立案、事務情報システムの最適化・効率化・セキュリティ対策の推進 教職員グループウェア、事務職員用メールシステム、事務用ファイル共有システム等の運用管理
国際教育センター	目的	外国人留学生に対する日本語・日本事情教育と生活指導、ならびに学生相互の留学交流の推進、日本語教育及び国際教育交流に関する研究・開発などを行い、大学の国際化に寄与します。
	日本語教育部門	学部正規留学生、大学院正規留学生、交流学生、日本語・日本文化研修留学生(日研生)、研究生を対象に日本語教育を行う。 日本語教育プログラムは、国際交流科目(Hitotsubashi University Global Education Program/HGP)、全学共通教育科目(General Education/GE)、学部教育科目の3つの科目群によって構成されている。
	留学生・海外留学相談部門	外国人留学生の相談に応じ、問題解決を図る相談活動
		外国人留学生の適応上の問題を未然に防いだり、異文化への認識を高めていくオリエンテーションや国際交流支援 日本人学生及び外国人留学生に対する海外留学相談や短期海外研修プログラムの運営
国際交流科目部門	Hitotsubashi University Global Education Program (HGP) の企画・運営や学生の履修上の情報提供・助言を行う。	
国際共同研究センター	目的	本学の教育・研究組織との密接な連携・協力に基づいて、国外及び国内の教育・研究組織及び専門家との国際共同研究を行い、本学における教育・研究の向上のみならず国際的な学術研究に貢献します。
	プロジェクト	社会科学統計情報研究センター・マイクロ・データ解析室(経済研究所) 原爆体験調査資料アーカイブを構築する～人類への遺産として～(社会学研究科)

		活動内容		
社会科学古典資料センター	目的	西洋社会科学古典資料を収集・管理・運営し、研究者の利用に供することにより、社会科学の向上に寄与します。		
	蔵書数	一般貴重書(1850年以前に刊行された西洋社会科学関係の貴重書等)	18,087	
		特殊文庫	ギールケ文庫	10,800
			メンガー文庫	19,100
			左右田文庫	8,100
			フランクリン文庫	18,200
			ベルンシュタイン・スヴァーリン文庫	1,900
計	76,187			
森有礼高等教育国際流動化センター	目的	高等教育の高度化、国際化、流動化を巡る諸課題を包括的に研究し、高質なモビリティを促進する制度及び活動を企画設計、配信することを目的としています。		
	主な活動内容	モビリティを促進する諸計画の調査研究と開発《研究開発》 モビリティ諸計画の実践支援と効果検証《実践支援》 モビリティネットワーク及び国内外連携機関との調整と協働《連携調整》 モビリティ諸計画の研究・開発・実践成果の配信《広報》		
保健センター	目的	保健管理に関する専門的業務を行い、大学における学生及び職員の健康の保持、増進を図ります。		
	2017年度利用者延べ人数	学 生	2,763人	
		職 員	759人	
		その他(保護者等)	139人	
計	3,661人			
学生支援センター	目的	全学的視点から学生相談、就職支援及び障害学生支援を行い、学生支援活動の充実を図ります。		
	学生相談室			
	主な活動内容	臨床心理士が、学生生活上の悩みや課題についての相談に応じ、関係部署とのコーディネートも行っている。		
	2017年度相談延べ人数	1,903人		
	キャリア支援室			
	主な活動内容	就職・進路支援では、キャリアアドバイザーによる個別進路相談や約300社が来校して行われる学内会社説明会を実施。また、大学院生や外国人留学生に対してもきめ細やかな就職支援を行っている。		
	2017年度進路・就職相談延べ人数	2,508人		
障害学生支援室				
主な活動内容	障害のある学生の修学に関する相談に応じ、他の学生と平等な教育を受ける機会を提供するために支援調整を行っている。			